

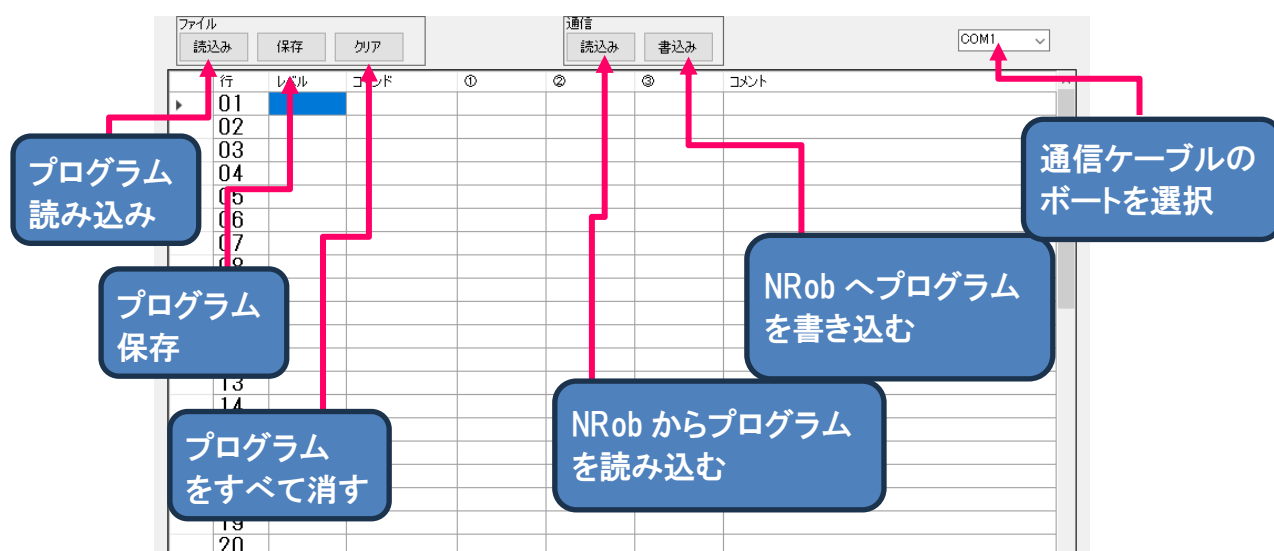
NRobEdit 操作説明書

2023/11/01 中津川ロボカップジュニア

NRob のプログラミングを PC 上で簡易に行えるソフト

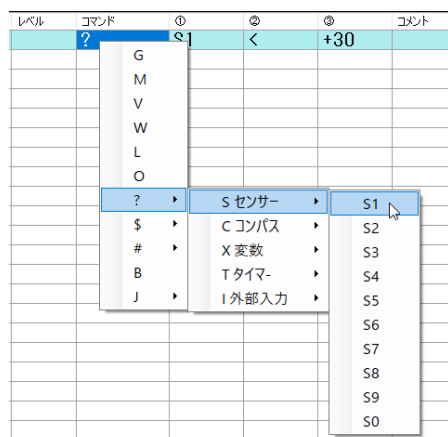
- ・NRobEdit0 : プログラムを通信ケーブルで NRob に書き込む(100行まで)
- ・NRobEdit1 : プログラムから arduino スケッチを生成する

NRob である程度長いプログラムを書くようになったら使ってみよう



プログラム作成は、書き込む場所でマウスの右クリックメニューを呼び出し、コマンドを選択する形で行う。

コマンドメニュー



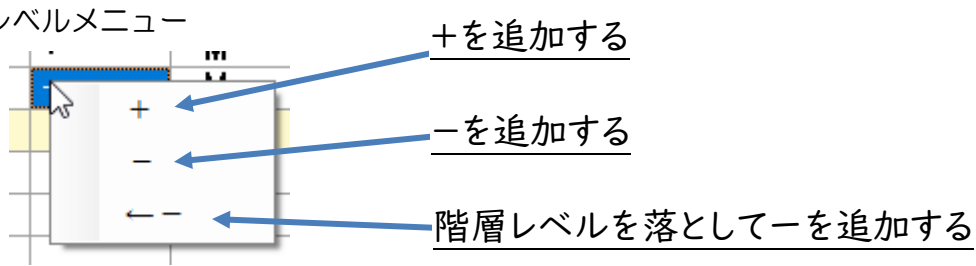
[コマンド]列で右クリックすると左図のように(G,M,V……)とコマンドが選べるようになる。

【▲】のあるコマンドにマウスを合わせるとさらに細かく選択できるようになる

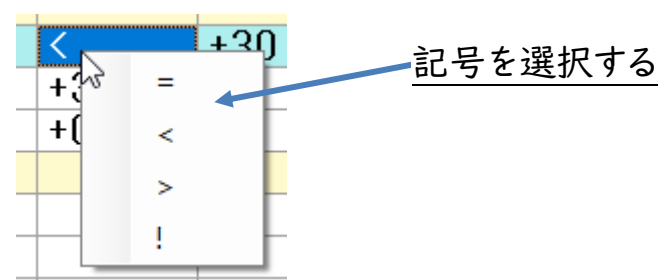
※数字や特殊な変数は、そのセルで直接書き換えを行う。

その他の右クリックメニュー

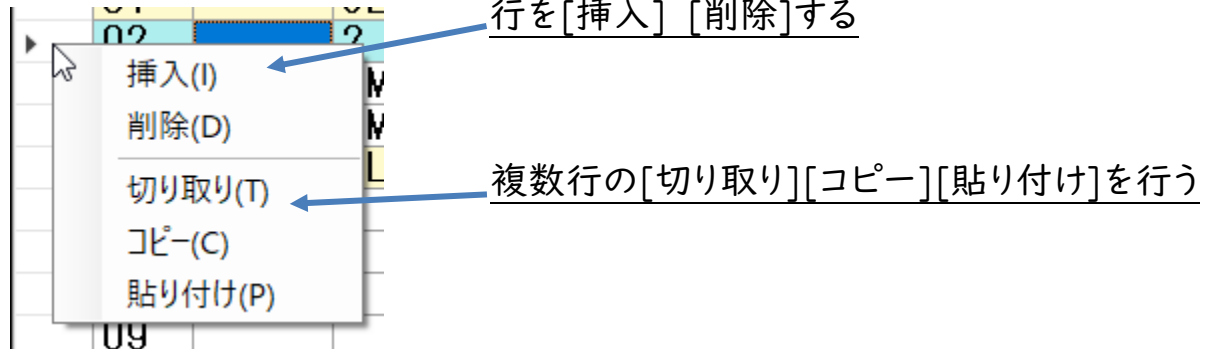
レベルメニュー



記号メニュー

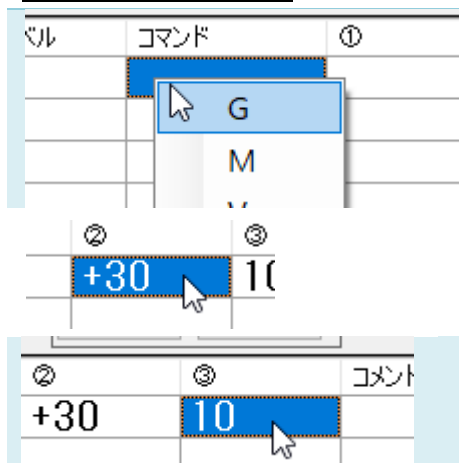


行操作メニュー



入力方法 例

G+30-30:20 の入力

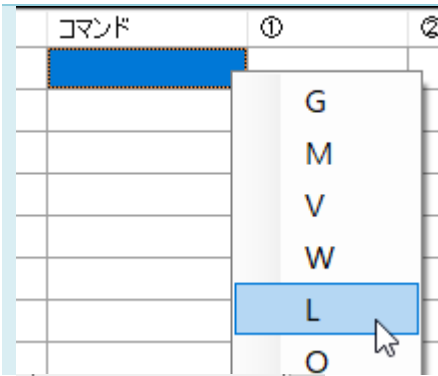


[コマンド]列で右クリック
クリックメニューから【G】を選択(左クリック)

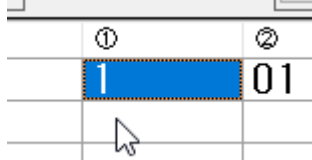
②列を左クリックで選択しハイライト
キーボードから【-30】と入力

③列を左クリックで選択しハイライト
キーボードから【20】と入力

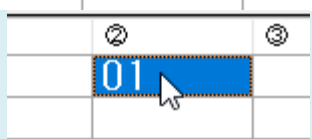
L3:00 の入力



[コマンド]列で右クリック
クリックメニューから【L】を選択(左クリック)



① 列が選択されているのでそのまま
キーボードから【3】と入力



② 列を左クリックで選択しハイライト
キーボードから【0】と入力

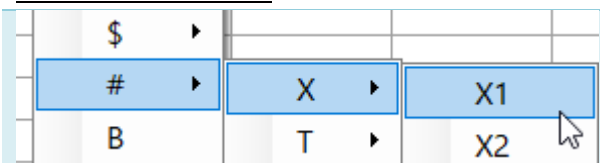
?S2<+20 の入力



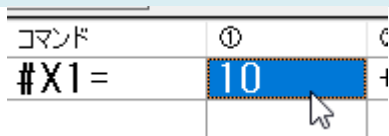
[コマンド]列で右クリック
クリックメニューの【?】の上にマウスを合
わせると表示される追加メニューから【S
センサー】、【S2】と合わせ
選択(左クリック)

③ 列左クリックで選択しハイライト
キーボードから【20】と入力

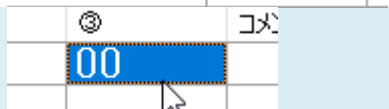
#X1=X1+01 の入力



[コマンド]列で右クリック
クリックメニューから【#】をの上にマウス
を合わせる追加メニューから【X】、【X1】
を選択(左クリック)



① 列が選択されているのでそのまま
キーボードから【x1】と入力



② 列を左クリックで選択しハイライト
キーボードから【01】と入力

表示の見方

ジャンプ、判定、ブロックのコマンド行は色が変わっている

行	レベル	コマンド	①	②	③
01		JLS			
02		?	S1	<	+20
03	+	JB	01		
04	-	?	S2	<	+50
05	-+	M	+30	20	
06	--	M	-3		
07		JLE			
08		B	01		
09		?	S1	<	+11
10	+	\$	C1	40	60
11	++	L	1	01	
12	++	G	+40	-40	03
13	++	G	+50	+50	03
14	++	G	+30	+50	08
15	++	G	-30	+30	05
16	++	L	1	00	
17	+-	M	+90	+90	
18	-	M	+80	+80	
19					

レベルの数だけコマンド文字が字下げされている